

強い企業の条件

～今だからこそ求められる**利益を創出**するための施策

2016年6月2日(木) 10:45～17:00 / ソラシティカンファレンスセンター 東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ

▼ 下記申込み欄に名刺を添付していただくか、必要事項を記入し、FAXでお申込みください。

| | | | |
|-----|-------|---|---|
| 申込日 | 2016年 | 月 | 日 |
|-----|-------|---|---|

お申込み方法

- ・申込欄にお名刺を添付していただくか、必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。
- ・複数名でお申込みの場合、申込書をコピーの上、お一人様ずつお申込みください。
- ・お申込みされた方には、後日受講証を送付いたします。当日は受講証とお名刺をご提示の上、ご入場ください。
- ・定員になり次第、お申込みを終了いたします。予めご了承ください。

お支払い

ご登録後、順次、請求書と受講証をお送りいたします。参加料のお支払いは、請求書到着後、銀行振込で指定の事務局専用口座宛にご入金願います。

キャンセルについて

キャンセル期日は開催7日前までとなります。キャンセル希望の場合は、期日迄にEメールまたはFAXにてお知らせください。お電話でのキャンセルはお受けできません。受信後、弊社からキャンセル受領の確認をEメールまたはFAXにて返信します。以上をもって、キャンセル手続きの完了となります。開催日6日前からのキャンセルはお受けできませんので、代理の方の出席にご対応ください。

参加料 (お一人様/税込)

¥28,000

| | | | |
|-------------------------|--|--|--|
| 氏名 | フリガナ (※必ずご記入ください) | | |
| 名刺貼付枠 | | | |
| 会社名 | 業種 | | |
| 部署 | 役職 | | |
| 住所 〒 | ----- | | |
| TEL | FAX | | |
| E-mail | ※お申込みの登録確認、開催のご案内を差し上げますので、出来る限りご記入ください。 | | |
| 記入者氏名 (ご参加者と同じ場合は不要) | 支払い担当者 | | |

お申込みFAX番号

03-3518-6534

右記ウェブサイトからもお申込みいただけます

<http://www.b-forum.net/cost>

お問い合わせ 株式会社ビジネス・フォーラム事務局 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-2 センタークレストビル9F **TEL:03-3518-6531** 受付時間 9:30～18:00 (土・日・祝日を除きます)

個人情報の取り扱いについて

- *本申込書でご提供いただく個人情報は、イベント参加申し込みを適切に受け付けて管理するため、及び弊社が提供するサービスに関する情報を電子メール等でご提供するために利用します。
- *個人情報の第三者提供について: 当個人情報は、以下の通り第三者に提供いたします。
 - [第三者に提供する目的] 本イベント主催企業、後援企業、協賛企業などに情報提供するため。
 - [提供する個人情報の項目] 御社名、部署名、住所、TEL、FAX、お名前、メールアドレス、他本申込書でご提供いただいた項目。
 - [提供の手段又は方法] 直接書面、または電子データにて提供いたします。
 - [当該情報の提供を受ける者又は提供を受ける者の組織の種類、及び属性] 当該情報の提供を受ける者は、本イベント主催企業、後援企業、協賛企業など。
 - [個人情報の取扱いに関する契約がある場合はその旨] 弊社と本イベント主催企業、後援企業、協賛企業などとの間に個人情報の取扱いに関する契約はございません。
- *当個人情報の取扱いを委託することがあります。委託にあたっては、委託先における個人情報の安全管理が図られるよう、委託先に対する必要かつ適切な監督を行います。
- *当個人情報の利用目的の通知、開示、内容の訂正・追加または削除、利用の停止・消去および第三者への提供の停止(「開示等」といいます。)を受け付けております。開示等の求めは、以下の「個人情報苦情及び相談窓口」で受け付けます。
- *任意項目の情報のご提供がない場合、最適なお返答ができない場合があります。
- <個人情報苦情及び相談窓口> (株)ビジネス・フォーラム事務局 取締役 個人情報保護管理者 松田 / TEL: 03-3518-6531 (受付時間 9:30～18:00 土日祝日除く)

強い企業の条件

～今だからこそ求められる**利益を創出**するための施策

日時 ▶ 2016年6月2日(木) 10:45～17:00 (受付 10:00～)

会場 ▶ ソラシティカンファレンスセンター

東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ
アクセス JR 中央線・総武線「御茶ノ水」駅 聖橋口から 徒歩1分
 東京メトロ 千代田線「新御茶ノ水」駅 B2出口【直結】
 東京メトロ 丸ノ内線「御茶ノ水」駅 出口1から 徒歩4分
 都営地下鉄 新宿線「小川町」駅 B3出口から 徒歩6分

参加規模 ▶ 150名 (事前登録制)

参加対象 ▶ 経営者、
 経営企画・経理・財務・国際・購買・業務改革・IT部門など
 ご担当の役員・管理職の方々

開催趣旨

“アベノミクス”の恩恵に左右されず、増収増益を繰り返す企業の特徴とは? 事業のグローバル化に伴う国際競争の激化・拠点の広域化・製品ライフサイクルの短期化など、企業を取り巻く経営環境は想像を超えるスピードで厳しさを増しております。これら市場の変化に打ち勝ち、筋肉質で強い企業へと変貌を遂げる手段の一つとしてコストマネジメント強化の重要性が増してきております。従来の事業体系を変革し、部門や国内外を問わず、それぞれがコスト改革を実行することは、企業が最終的に収益を向上させるポイントになると考えられています。

しかしながらこういった『コストマネジメント改革』とは言っても、これからの戦略や計画も無く、やみくもに人員削減・事業のスリム化などを断行してしまうと、逆に企業全体のパフォーマンス低下を誘引し、自社の事業成長阻害の一因へと繋がってまいります。そのため企業は次代を見据え、5年先・10年先を想定した強固な経営管理基盤を構築、『コストマネジメントを実行することは企業の利益を増やす重要な活動の一つである』と自社に周知させていくことが、自社の将来的な成長へと導き、最終的に企業間競争を勝ち抜いていくことにはなれないでしょうか。

今回の『グローバル・コストマネジメントフォーラム2016』では、企業がグローバルを視野に強固なマネジメント体制を確立させていくうえで求められる『コストマネジメント改革』について、主に経営戦略の構築・企画していく側の視点から、利益を生み出す企業体質への変革、原価企画・原価管理の実践的な手法、IT戦略・ITコストの考え方、情報共有による収益性の向上、利益を生み出す体質～現地マネジメント改革、といった切り口より考察してまいります。その中で企業が中長期的にコストマネジメントに対する意識を変革し、収益を高めていくための施策について企業事例を中心に、終日に亘り検証します。

PROGRAM

10:45~10:55

オープニング

株式会社レイヤーズ・コンサルティング
代表取締役CEO 杉野 尚志 氏



10:55
~11:55

特別講演 I 利益を生み出す企業体質への変革

全社経営改革 ~森下仁丹の老舗改革と新たな成長戦略

- まったなしの経営改革に着手 一戦える企業への意識改革と組織改革一
- 老舗企業ならではの埋もれている企業資産の発見 一起爆剤「シームレスカプセル」一
- 健康食品業界の規制改革 一食品の機能性表示制度開始一

森下仁丹株式会社 代表取締役社長 駒村 純一 氏

プロフィール 1973年 慶応義塾大学工学部応用化学科卒業。三菱商事株式会社に入社し、化学品、ファイン・スペシャリティケミカル担当となる。1997年より同社イタリア事業投資先Miteni社社長に就任。2003年 森下仁丹株式会社入社(執行役員)。2004年 常務執行役員経営企画室長。2005年 専務取締役。2006年 代表取締役社長に就任し、現在に至る。



駒村氏が同社へ入社された2003年当時、森下仁丹は30億円もの赤字を計上する事態に追い込まれておりました。その背景には長い歴史の中で社内に根付いてしまった“老舗体質”、かつて栄華を誇ったブランドの存在が、会社の前進を止めている状態にありました。そのような組織の中で駒村氏は大胆な社内改革を断行し、現在は長年の生薬研究から生まれた健康食品や素材、医薬品、医療機器の製造販売から、医療用ジェネリック医薬品の製造販売、さらには液体も含むことの出来る、ピーズ状のシームレスカプセル技術のバイオ及び工業用途の開発に至るまで、幅広い分野で企業活動を行うなど復活を遂げておられます。森下仁丹は、いかにして“守り”から“攻め”の経営へと脱皮をとげたのか、実例をもとにご紹介いただきます。

講演の
ポイント

11:55
~12:40

基調講演 原価企画・原価管理の実践的な手法

グローバルものづくり変革に対応するコストマネジメントの要諦

- 製造業のビジネスインベーションに伴うプロダクトライフサイクルトータルでの収支管理の必要性
- 必ず利益を確保する古くて新しい原価企画
- 現場の改善から経営意思決定まで一貫通貫で実現する実績原価管理

株式会社レイヤーズ・コンサルティング
SCM事業部 統括マネージングディレクター 鈴木 基 氏

プロフィール 自動車、自動車部品、光学機器、機械設備などの製造業を中心とした上場企業に対して、グローバルコストマネジメント、グローバルSCM構築、グローバル生産管理などのコンサルティングをプロジェクト責任者として多数行う。セミナーでの講演、執筆も多数。



グローバル化により中国・アジアをはじめとした新興国との競争を強いられる一方で、コーポレートガバナンスコード等収益責任に対する声が高まるなか、経営者の利益確保の重要性が増しています。一方で、IoTの本格的な進展により、従来とは異なるビジネスモデル(モノ売りからサービス化等)により利益の源泉や稼ぎ方が変わってきています。本講演では、これらをつまえた原価企画・原価管理の実践的な手法について解説致します。

講演の
ポイント

12:40~13:40

昼食 ※ 会場内でお弁当をお配りいたします。

13:40
~14:40

事例講演 I IT戦略・ITコストの考え方

次なる100年を拓く、ヤンマーグローバルIT戦略

A SUSTAINABLE FUTURE ~テクノロジーで、新しい豊かさへ。~

- ヤンマーの次の100年に向けた変革
- 経営の基盤固めに対するITの考え方
- 新たな成長・豊かさに向けたIT活用

ヤンマー株式会社 経営企画ユニット ビジネスシステム部 執行役員 部長 矢島 孝應 氏

プロフィール 1979年松下電器(株)(現パナソニック(株))入社。三洋電機(株)を経て2013年1月にヤンマー(株)入社。その間、アメリカ松下電器5年、松下電器系合弁会社取締役3年、三洋電機(株)執行役員、関係会社社長3年を経験。ヤンマー(株)入社後、執行役員ビジネスシステム部長就任。2015年7月より、ヤンマーホールディングス(株)ビジネスシステム部セネラルマネジャーを兼務。



ヤンマーは、創業者・山岡孫吉の想いである「人々の暮らしを豊かにする革新」のため、次の100年に向けて、2013年からプレミアムプロジェクトに着手し、未来の4つの社会(省エネ、安心な生活、食の供給、暮らしやすい社会)の実現を目指しています。これまでの100年間で培ってきた商品力や経営基盤を深化させるためのIT戦略やITコストの考え方をご説明します。また、新しい豊かさを実現するため、作業機の稼働状況を見守り、お客様の期待を超えるサービスを追及するICTを活用した次世代テクノロジー「SMARTASSIST」をご紹介します。

講演の
ポイント

14:40~14:55

コーヒー・ブレイク

14:55
~15:55

事例講演 II 情報共有と収益性の向上

情報共有がもたらす新しい価値 ~部門間・企業間そしてグローバルに~

- デジタル革命が業界地図を塗り替える
- 鍵になるのはデジタル情報の収集・蓄積・分析
- 異なる機関間での情報共有・活用の課題

株式会社日立製作所 上席研究員 梶浦 敏範 氏

プロフィール 1981年、日立製作所入社。ICT機器、ソリューションの研究開発を手がけた後、2001年に新規事業開拓部門の部長職に就き、2003年以降、小泉内閣や麻生内閣のIT戦略などICT政策に関与した。経団連ではインターネット・エコノミー作業部会、サイバーセキュリティ懇談会の座長を務め、日米欧政府にデジタル革命に関する提言を行っている。政府(総務省・国交省)日銀などの検討会委員多数。



金融業界のFinTech、交通業界のUber等デジタル革命とも呼ばれる流れが加速しております。これらはインターネット上で情報を共有・活用して、新しい価値を生み出しているといえます。ICTは単なる効率化の道具から、企業価値を創造するものに変化しています。IoTの時代を迎え、この流れは全ての産業に及び多くの産業地図が塗り替えられるでしょう。単に企業内での情報共有だけでなく、企業間・業界間あるいは国境をまたがった情報共有も散見されるようになってきました。しかし、異なった機関間での情報共有には課題もあります。ここでは、産業界や政府機関が情報共有についてどう取り組んでいるかを紹介し、企業における情報共有から業績・収益向上に向けた一助としたいと考えております。

講演の
ポイント

15:55
~16:55

特別講演 II 利益を生み出す体質 ~現地マネジメント改革

経営革新 -中国国営企業・東風汽車との合弁会社での実践を通じて学んだこと-

- 時代の変化に合わせて変身できない企業は生き延びることは困難です。
- 中国の伝統的国営大企業である東風汽車と日産自動車の合弁会社で行った経験をもとに、企業革新についての私見を述べます。

カルソニックカンセイ株式会社 取締役会長 中村 克己 氏

プロフィール 日産自動車株式会社で技術者として開発の現場で活躍後、経営企画室でルノー・日産のアライアンス交渉に参画。2001年同社常務に就任。カルロス・ゴーン氏による日産自動車の改革を間近で体感した後、2003年7月 中国国営の大企業である東風汽車と日産自動車の合弁会社「東風汽车有限公司」の総裁に就任し、経営改革と企業革新を行う。その後、2008年5月 ルノー社EVP、加えて、2009年6月より日産自動車株式会社取締役を兼務。2013年6月カルソニックカンセイ株式会社 取締役会長に就任。



世界に新しい価値の新風を巻き起こすグローバルな総合自動車部品メーカーであるカルソニックカンセイ。現在、同社・取締役会長を務めておりますが、以前の職場であった日産自動車ではいくつかの重要なプロジェクトを経験してきました。中でも、カルロス・ゴーン氏による改革を間近で体感した後、2003年に東風汽車と日産自動車の合弁会社「東風汽车有限公司」の総裁に就任した経験は最も印象深いものでした。東風汽车有限公司は典型的な中国の国営大企業である東風汽車の主要な事業と7万人の従業員を引き継いだ50:50の合弁会社でした。同社・社員の業務に対する意識を革新し、収益をあげる企業体質へと改革をすることが、グローバル競争で生き残ってゆくために必須なことでした。また、それは日産自動車にとってもグローバル市場での成長を確実なものにするための大きな賭けでした。本セッションでは、合弁会社の将来の方向の明確化、不透明だった経営・財務管理の改善・パフォーマンス指標の設定、現場のモチベーションを高め信頼関係を構築することの重要性など、海外の企業との合弁会社を運営する上での重要なポイントを体験談に基づきお話しします。

講演の
ポイント

16:55~17:00

クロージング 株式会社レイヤーズ・コンサルティング

17:00

終了

グローバル・コストマネジメントフォーラム 2016

強い企業の条件

~今だからこそ求められる利益を創出するための施策

2016年6月2日(木) ソラシティカンファレンスセンター